

2023年度HOWS後期開講講座

ロシア十月社会主義革命 106周年記念集会



みなさん！ 今年11月7日は、全世界の労働者階級と被抑圧民族の解放・未来を切り開いた1917年のロシア十月社会主義革命から106周年を迎えます。

わたしたちは今年も、この日を記念して集会を開催します。しかし、戦争を拒否し平和を求め、搾取の廃絶と男女の同権を追求した70数年におよぶ社会主義ソ連の実践と成果は、30数年前の1991年12月25日、内外の反革命勢力によって中絶させられ、ソ連邦は解体させられました。その後30数年間の経緯とごんにちの世界と日本を取り巻く状況を振り返るとき、わたしたちはこの数北がいかに世界の労働者階級人民に否定的影響を与えているかを確認できます。

昨年2月24日、ロシアによる「特別軍事作戦」が実施され、アメリカ・NATO（そして日本政府も）の全面的支援を受けたウクライナとロシアとの間で戦争が開始され、すでに1年半以上が過ぎています。日本社会では、政府・マスコミをあげて「ロシアによる無茶な侵略」という宣伝が繰り返され、同時にそこでは「ソ連社会主義の専制主義を引き継ぐロシアのプーチンの暴挙」といった図式が組み込まれています。

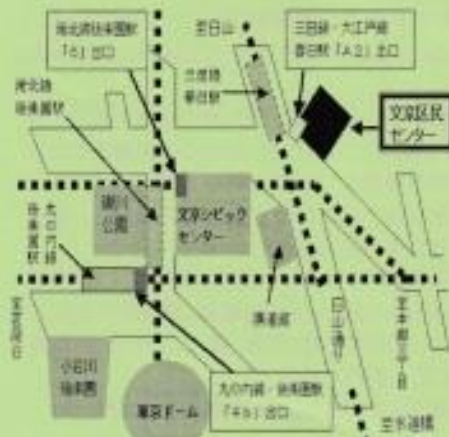
わたしたちは、こうしたらえ方を拒否します。この問題は2022年2月から始まったことではないし、まして社会主義ロシアと民主主義・資本主義西欧との戦争ではありません。

今年8月、日米韓の三巨頭がキャンパデービッドに集い、東アジアでの戦争と世界の不安定化へ向けさらに大きな一歩を踏み出しました。日本の支配圏は、過去に日本帝国主義が植民

プログラム

- 主催者あいさつ
- 「連環圖 花岡ものがたり」上映と詩の朗読
- 海外からの連帯メッセージ
キューバ、ベネズエラ、朝鮮、ギリシャ、フィリピン、韓国、世界労連、オランダなどからのものを予定
- 「インターナショナル」斉唱

地支配や侵略戦争を行なった歴史と向き合い、反省することなく、大軍拡を進める口実として、ロシアの「ウクライナ侵略」、朝鮮・中国の「脅威」を煽りたて、生活苦と将来への不安に覆われている労働者人民が差別と昇任に立ち向かい、社会主義の実現を目指して立ちあがることのないように、日々、排外主義をまきちらしています。ごんにちほど日本の労働者階級人民に、全世界、とりわけ東アジア、朝鮮・中国の労働者階級人民との国際連帯が求められているときはありません。わたしたちは今年の集会で、国策によって中国から秋田県の鹿島組花岡出張所に強制連行された998人の中国人労働者の一高鮮記（1945年）を描いた「連環圖 花岡ものがたり」（映画55枚）の映写と詩の朗読を行ない、日本帝国主義の歴史的犯罪性を訴えていきます。歴史は量で塗りつぶせません。みなさんの本集会への参加を心より呼びかけます。



2023 11/4 土

会場＝文京区民センター3A 会議室
13時30分～（開場13時）

資料代＝1000円（学生500円）

※本集会にはHOWS本部・懇話会の参加ではありません。

主催＝（活動家集団 思想運動）

本郷文化フォーラムワーカーズスクール(HOWS)

問い合わせ＝03-3818-6671 / hows@dream.ocn.ne.jp

連環画

花岡ものがたり



花岡事件は
いまわしい事件とされ
一行も報道されなかった



朝鮮戦争が勃発した
占領下の一九五〇年秋
制作がはじまった

中日友好協会編

原 画 新居 広治
木 刻 新居 広治
牧 大介
滝平 二郎
物語詩 喜田 説治
花岡 ぶし
作 詞 喜田 説治
作 曲 原 太郎
(発表時、名前はす
べて伏された)

詩の朗読
HOWS受講生有志

「花岡事件は、軍国主義日本の罪悪のかたまりのようなものである。これを徹底的に追究し、えぐり取ることは古い日本の腐ったカスをなくして、日本と中国の本当の友好を築くはずえである。これを曖昧にのこしておくことは、軍国主義のばい菌をつちかしておくようなもので、ふたたび恐ろしい戦争をひきおこすもととなる。

この絵物語は、平和を望み、日本を望み、日中関係の永遠の友好を願う人々によって、一大国民運動をおこすためにつくられた。あらゆる困難をおかして、闇にほうむられようとする事件の真相について、調査に調査をかさね、これを、ほんとうに生き生きた芸術作品として表現するために、討論し、修正し、それこそ血の出るような努力が積みかさねられた。

この作品は、在白華僑四万と日本の民衆のあいだにおこされた日中友好運動の力にささえられ、また、現地秋田の鉱山、山林労働者、農民及び民主的な団体とその運動に援助されつつ、友好運動者、画家、詩人、文学者、音楽家その他多くの人々の集団制作としてうまれたものである。」

【花岡ものがたり】(1951年初版)「あとがき」より